

日本の歴史と文化を体感する会＝略称：歴文体 (REKIBUNTAI)

第九回 「日本舞踊～扇子を持って踊って見ませんか」

2026年4月吉日

歴文体 (REKIBUNTAI) とは

関学は Mastery for service をモットーにしているものの、同窓会には「研鑽」できるようなサークルは少ないです。日本人として、素晴らしい歴史や文化を知らずにいるのは残念なことです。敷居が高く、取っつきにくい方もいると思います。「歴文体」は今まで体験することが出来なかった方々に触れていただく機会を提供します。深く知る必要はなく、また、入門を勧めるわけではなく、「入口」を提供し、日本の歴史や文化のすばらしさ、奥深さを体験、体感して欲しいと思っています。

Let's REKIBUNTAI! (歴史と文化を体感しましょう)

第九回 「日本舞踊～扇子を持って踊って見ませんか」

日時：2026年5月9日(土)AM10:00～12:00

場所：杉田地区センター 和室1. 2(京急杉田駅直結)

参加費：1,000円 当日集金

終了後、近くでランチ会(2500円ぐらい)

締切：2026年4月25日(金)

(おおよそのランチ人数で予約しますので早めの締め切りです。締め切り後も若干の申し込み受け付けます)

定員：15名

担当：水野裕子

協力：牧田夫佐子



大ヒット致しました映画『国宝』をご覧になった方は、多数いらっしゃるかと思います。そこで歌舞伎に興味をもたれその中で演じられていた踊りに関心をお持ちになったかと思います。あの中で踊られていた歌舞伎舞踊は、日本舞踊と呼ばれるものの一つです。今回は、私(水野)が五歳の頃より習っております花柳流の踊りの会の映像をおりませでお話しさせていただきます。小曲『さくらさくら』を踊ります。その後、皆様に各自舞扇を持って一緒に踊っていただき、日本舞踊を体感していただきたいと思っております。

講師プロフィール

花柳 逸裕幸(はなやぎ いつゆうこう)本名 水野 裕子

1978年 社会学部卒

5才の時より日本舞踊を習い始め20才の時に花柳流名取となる。夫の転勤で中断したが家元直門の花柳花人師の元で再開、現在に至る。学生時代は、日本舞踊につながると思い文化総部謡曲部に所属。

参加申込・問い合わせ

下記メールアドレスに申し込みください。申し込みの際、下記をご連絡ください。

- ① 名前、卒年、学部
- ② ランチ会の出席／欠席

なお、ランチは5月2日以降はキャンセル料が発生する場合があります。

paksara3t@gmail.com (高木)

世話役: 榎 良生(代表世話役)、高木紀世子、石川幹夫、水野裕子
賛同者: 多根伸彦、牧田夫佐子、多比良恵子、山田清、齊藤眞哉

REKIBUNTAI 次回以降の予定(奇数月の第2土曜日)

第九回 2026年7月11日(土) 歴史のお話(担当: 榎良生)

第十回 2026年9月12日(土) プロの能楽師による能と謡

第一回:「茶道」、第二回:「歴史」(イザベラ・バード)の話、第三回:「能」(鑑賞含む)、第四回:「寿司をにぎろう」、第五回:「香道」(荷葉を聞く)、第六回:「歴史」の話(坂田三吉)、第七回:「書道」、第八回:「端唄と三味線」
